

IATで開発したEVプラントモデル（簡易コントローラモデル付）の国内の販売、サービスに関して、株式会社 PALTEK と販売代理店契約を締結

株式会社 IAT（本社：愛知県岡崎市 代表取締役社長 劉剣）は、自社で開発した電気自動車（EV）開発用の Simulink® の EV プラントモデル（簡易コントローラモデル付）の国内販売、サービスに関して株式会社 PALTEK（本社：神奈川県横浜市港北区、代表取締役社長：高橋忠仁）と販売代理店契約を締結しました。

株式会社 PALTEK は、1982 年の創業以来、日本のエレクトロニクスメーカーに対して国内外の半導体製品の販売のほか、ハードウェアやソフトウェアなどの設計受託サービスも提供し、お客様の製品開発のパートナーとして仕様検討から試作開発、量産までサポートしております。

株式会社 PALTEK に関する詳細は、<https://www.paltek.co.jp> をご覧ください。

■モデルの特徴

- Simulink® のブロック線図で構成されており、車両や EV の構成部品の仕様のパラメータを設定するだけで、性能予測等、MILS（Model In the Loop Simulation）に即適用可能。
- お客様が開発中の制御モデルとこのプラントモデルを組合せて、お客様が開発する制御内容の性能予測や検証も可能。
- 電費測定モード WLTC、NEDC にそって、自動的に走行し、電費・航続距離の性能予測が可能。
- Simulink® で構成されているため、お客様の方で、構成する各要素モデルを改造して使用することが可能。

■EVプラントモデルの仕様

各部	方式/仕様	主な設定パラメータ
モーター	永久磁石同期式（駆動トルク指示）	回転数毎の効率、最大/定格トルクおよび再生トルク特性をマップで設定。
電池	リチウムイオン電池	電池容量、電圧、内部抵抗、セル数を設定
ドライバーモデル	目標速度フィードバック制御（アクセル、ブレーキ、シフト、イグニッション）	（不要）
車両モデル	加速、減速の運動モデル	車両重量、走行抵抗、ギヤ比、タイヤ動荷重半径、イグニッション On/Off での暗電力、ブレーキ特性

■簡易コントローラモデルの仕様

簡易的な制御で、イグニッション On、シフト操作状態（D または R）で、ドライバー操作（アクセルペダルとブレーキペダルの操作量）から、ドライバーの要求トルクを求める制御モデル。

■モデル構成

